



株式会社瀬戸内工業 SDGs宣言

当社は、「多様な人材が輝ける職場」との経営理念のもと、
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決、および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2024年5月20日

株式会社瀬戸内工業

代表取締役 木下 慎太郎



重点項目(ターゲット2030)

船舶修理の安全・正確な施工

船舶の修理・メンテナンスを、高い技術力と永年の経験によって安全かつ正確に施工し、地場産業である造船業界を支え、地域経済の持続的発展に貢献します。

【主な取り組み】

船舶修理技術の向上、安全管理・工程管理の徹底、地元人材の採用・育成、地域社会との連携強化



環境に配慮した事業活動

環境問題を主要な経営課題と位置づけ、船舶修理事業における資材・廃棄物の削減やリサイクルに努めます。また、省エネ・省資源の取り組みを実践し、環境負荷の低減を図ります。

【主な取り組み】

廃棄物の削減、資材のリサイクル、省エネ設備の導入、プラスチック素材の使用削減、社用車のEV化



働きやすい職場づくり

社員との活発な対話を通じて意識改革を促し、働くモチベーションを高め、安全で安心して働くことができる職場づくりに取り組みます。

【主な取り組み】

社員とのコミュニケーションの充実、勤務時間の適正化、有給休暇の取得促進、労働災害の未然防止、ハラスメントの防止



ガバナンスの強化

経営の透明性を高め、法令や社会規範の遵守を徹底し、お取引先との信頼関係の向上に努め、海事クラスターの一員としての社会的責任を果たします。

【主な取り組み】

コンプライアンス研修の実施、お客さま情報の厳格な管理、不正競争行為の防止、事故発生時の適切な対応



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。